



株式会社ヤマウチ SDGs宣言

『介護のちからで、幸せな社会を創る』『地域とともに、地域のなかで生きていく』
『いつまでも住み慣れた地域で、安心して暮らせるように』という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の
解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

株式会社ヤマウチ

代表取締役 山内 貞孝



重点項目(ターゲット2030)

地域社会との連携

地域の皆さまが、安心して暮らせる、質の高い、心あたたかな介護サービスの提供に努めます。地域社会との連携を大切にし、地域に密着した介護福祉を通じて地域の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・利用者や利用者の家族とのコミュニケーションを重視
- ・医療機関等との連携による地域の支援
- ・地域行事を通じた地域住民との交流



働きやすい職場環境づくり

社員が、明るく元気で前向きに働けるよう、健康で安全な職場づくりを目指します。社員の声を大事にし、働きやすい職場環境の整備に努めてまいります。

【主な取り組み】

- ・ハラスメント禁止の徹底
- ・女性の活躍推進
- ・資格取得支援制度の導入によるキャリアアップ推進
- ・適正な人員配置による労働環境改善の取り組み



安心・安全への取り組み

社員の資質向上に努め、利用者の皆さまはもとより、地域から信頼される、サービスの安全性を第一とした企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

- ・法令遵守の徹底
- ・職務や役割に応じた研修体系の整備と実施
- ・事故防止マニュアルの策定および事故発生時の適時開示体制の構築



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つに位置づけ、事業活動における身近な環境負荷の低減、および自然環境保全に向けた取り組みにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

【主な取り組み】

- ・業務資料のペーパーレス化による廃棄物削減
- ・再生紙等リサイクル製品の採用
- ・節水活動による水使用量の削減



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。